



日中関係の多角的考察

近年、歴史認識問題や領土問題などをめぐって大いに緊張してきた日中関係は、首脳の往来が実現し、転機を迎えているように見えます。しかし、両国間においては、政府間関係はもちろんのこと、緊密さを増す民間交流や、それを受け手の両国民の感情の変化も重要な要因です。本セミナーでは、日中の様々な方面の専門家を招き、日中関係について多角的な検討を行います。

司会

倉田 徹 (本学法学部教授・アジア地域研究所長)

報告

初 暁波 (北京大学国際関係学院教授)

家永 真幸 (東京女子大学現代教養学部准教授)

阿古 智子 (東京大学大学院総合文化研究科准教授)

コメント

福田 円 (法政大学法学部教授)

2019年 1月12日(土) 15:00-18:00
立教大学池袋キャンパス 14号館 D301 教室



要 予 約
先着100名

< 申込方法 > 参加ご希望の方は、以下のフォームか右上の QR コードからお申込ください。
(<https://goo.gl/forms/mJ88FknHdEt5mFFI2>)

< 問合せ先 > 立教大学アジア地域研究所 Tel/Fax:03-3985-2581 E-mail:ajiken@rikkyo.ac.jp

主 催 / 立教大学アジア地域研究所・日本現代中国学会関東部会